



2021年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年2月10日

上場会社名 澁谷工業株式会社
 コード番号 6340 URL <https://www.shibuya.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 名

(氏名) 澁谷 弘利
 (氏名) 吉道 義明
 配当支払開始予定日 2021年3月15日
 TEL 076-262-1201

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第2四半期の連結業績(2020年7月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	41,125	△15.2	3,545	△12.4	3,643	△13.0	2,493	△11.4
2020年6月期第2四半期	48,495	△1.2	4,045	△10.2	4,186	△7.6	2,813	△12.1

(注)包括利益 2021年6月期第2四半期 2,691百万円 (△13.4%) 2020年6月期第2四半期 3,106百万円 (6.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	90.11	—
2020年6月期第2四半期	101.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期第2四半期	125,404	70,545	56.2	2,549.13
2020年6月期	126,745	68,684	54.2	2,481.87

(参考)自己資本 2021年6月期第2四半期 70,528百万円 2020年6月期 68,667百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2021年6月期	—	30.00	—	—	—
2021年6月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年7月1日～2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,000	△0.6	8,250	△11.9	8,300	△13.2	5,800	△10.4	209.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年6月期2Q	28,149,877 株	2020年6月期	28,149,877 株
② 期末自己株式数	2021年6月期2Q	482,403 株	2020年6月期	482,349 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年6月期2Q	27,667,558 株	2020年6月期2Q	27,667,848 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。よって、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
3. その他	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大により引き続き厳しい状況のなか、一部で持ち直しの動きが見られたものの、感染再拡大により、景気の先行きは極めて不透明な状況で推移しました。

このような状況のなか、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は411億25百万円（前年同期比15.2%減）、営業利益は35億45百万円（前年同期比12.4%減）、経常利益は36億43百万円（前年同期比13.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は24億93百万円（前年同期比11.4%減）となりました。なお、当社グループの主力事業であるパッケージングプラント事業は受注生産型であり、当連結会計年度の業績に与える新型コロナウイルス感染拡大の影響は、比較的軽微に留まっております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[セグメント別の売上高]

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	対前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	30,005	25,239	△15.9
（酒類用プラント）	（ 1,306 ）	（ 824 ）	（ △36.9 ）
（食品用プラント）	（ 21,336 ）	（ 17,949 ）	（ △15.9 ）
（薬品・化粧品用プラント）	（ 6,365 ）	（ 5,560 ）	（ △12.6 ）
（その他）	（ 997 ）	（ 904 ）	（ △9.3 ）
メカトロシステム事業	12,148	12,037	△0.9
農業用設備事業	6,341	3,848	△39.3
合 計	48,495	41,125	△15.2

（パッケージングプラント事業）

パッケージングプラント事業の売上高は、食品用プラントは海外向け飲料用無菌充填ラインの納入が減少し、また薬品・化粧品用プラントはバイアルなどの充填ラインの納入が減少したことから、前年同期に比べ減少しました。

その結果、売上高は252億39百万円（前年同期比15.9%減）、営業利益は43億95百万円（前年同期比9.1%減）となりました。

（メカトロシステム事業）

メカトロシステム事業の売上高は、半導体製造装置は特に中国における半導体自給率の向上を中心とした設備投資の需要拡大に伴い大きく増加したものの、医療機器は新型コロナウイルス感染拡大の影響で特に欧州、インドでの人工透析装置の需要落ち込みが続き減少したことから、前年同期に比べ減少しました。

その結果、売上高は120億37百万円（前年同期比0.9%減）と微減となりましたが、損益面については、半導体製造装置において売上高の増加に伴い操業度が大きく向上したことから、営業利益は16百万円（前年同期は営業損失1億40百万円）となりました。

（農業用設備事業）

農業用設備事業の売上高は、落葉果樹向け選果選別プラントの納入が増加したものの、柑橘類向けおよび野菜類向け選果選別プラントの納入が大きく減少したことから、前年同期に比べ大幅に減少しました。

その結果、売上高は38億48百万円（前年同期比39.3%減）、営業利益は2億4百万円（前年同期比60.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ13億41百万円減少し、1,254億4百万円となりました。有利子負債については、前連結会計年度末に比べ6億60百万円減少し、43億28百万円となりました。純資産については、前連結会計年度末に比べ18億60百万円増加し705億45百万円となり、自己資本比率は56.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況に関する分析

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況については次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、17億86百万円の資金増加（前年同期は4億81百万円の資金減少）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が36億32百万円となり、非資金項目である減価償却費11億89百万円、売上債権の減少額53億14百万円および前受金の増加額28億10百万円による資金増加があったものの、たな卸資産の増加額48億20百万円、仕入債務の減少額14億58百万円、未払金及び未払費用の減少額25億49百万円、未払又は未収消費税等の増減額12億60百万円および法人税等の支払額13億95百万円による資金減少があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、4億43百万円の資金減少（前年同期は32億39百万円の資金減少）となりました。これは主に、投資有価証券の売買による資金収支が14億81百万円の収入増となり、有形固定資産の取得による支出が24億36百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、15億2百万円の資金減少（前年同期は4億51百万円の資金減少）となりました。これは主に、借入金返済および配当金の支払によるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より1億94百万円減少し263億58百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月7日付で公表した連結業績予想の内容に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,829	26,639
受取手形及び売掛金	31,740	27,604
電子記録債権	7,210	6,002
製品	359	672
仕掛品	12,013	16,663
原材料及び貯蔵品	3,019	2,872
その他	2,783	2,611
貸倒引当金	△80	△79
流動資産合計	83,875	82,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	18,687	18,417
機械装置及び運搬具(純額)	2,562	2,520
土地	11,589	12,701
建設仮勘定	587	592
その他(純額)	1,189	1,223
有形固定資産合計	34,616	35,454
無形固定資産		
のれん	215	147
その他	358	394
無形固定資産合計	574	541
投資その他の資産		
投資有価証券	3,046	1,842
退職給付に係る資産	2,566	2,597
繰延税金資産	1,362	1,270
その他	733	756
貸倒引当金	△30	△45
投資その他の資産合計	7,678	6,420
固定資産合計	42,870	42,417
資産合計	126,745	125,404

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,547	23,160
電子記録債務	1,874	1,783
短期借入金	1,348	1,332
未払法人税等	1,408	1,076
未払費用	6,141	3,652
前受金	8,679	11,439
賞与引当金	407	408
受注損失引当金	178	153
製品保証引当金	54	58
その他	2,454	1,417
流動負債合計	47,096	44,483
固定負債		
長期借入金	3,640	2,996
退職給付に係る負債	6,712	6,751
役員退職慰労引当金	338	348
繰延税金負債	106	124
その他	167	155
固定負債合計	10,964	10,375
負債合計	58,061	54,859
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,392	11,392
資本剰余金	10,357	10,358
利益剰余金	48,770	50,434
自己株式	△438	△439
株主資本合計	70,082	71,744
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△413	△259
為替換算調整勘定	△37	△79
退職給付に係る調整累計額	△963	△878
その他の包括利益累計額合計	△1,414	△1,216
非支配株主持分	17	17
純資産合計	68,684	70,545
負債純資産合計	126,745	125,404

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
売上高	48,495	41,125
売上原価	39,043	32,536
売上総利益	9,452	8,589
販売費及び一般管理費	5,407	5,043
営業利益	4,045	3,545
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	24	26
投資有価証券売却益	16	130
持分法による投資利益	59	—
その他	86	75
営業外収益合計	192	235
営業外費用		
支払利息	19	15
投資有価証券売却損	—	68
租税公課	13	4
為替差損	—	47
その他	18	2
営業外費用合計	50	137
経常利益	4,186	3,643
特別利益		
固定資産売却益	1	1
投資有価証券売却益	1	—
特別利益合計	3	1
特別損失		
固定資産処分損	8	1
投資有価証券評価損	—	7
その他	0	3
特別損失合計	9	12
税金等調整前四半期純利益	4,179	3,632
法人税、住民税及び事業税	1,219	1,135
法人税等調整額	149	4
法人税等合計	1,368	1,139
四半期純利益	2,811	2,493
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,813	2,493

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	2,811	2,493
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	184	154
繰延ヘッジ損益	△10	—
為替換算調整勘定	24	△41
退職給付に係る調整額	98	85
その他の包括利益合計	295	197
四半期包括利益	3,106	2,691
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,108	2,691
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,179	3,632
減価償却費	1,118	1,189
のれん償却額	83	68
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	77	61
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	54	68
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	14	9
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△20	14
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2	0
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△56	△24
受取利息及び受取配当金	△29	△29
支払利息	19	15
持分法による投資損益 (△は益)	△59	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△18	△62
売上債権の増減額 (△は増加)	3,632	5,314
前受金の増減額 (△は減少)	171	2,810
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4,166	△4,820
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,056	△1,458
前渡金の増減額 (△は増加)	159	△497
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	△2,449	△2,549
未払又は未収消費税等の増減額	166	△1,260
その他	377	683
小計	1,198	3,165
利息及び配当金の受取額	32	34
利息の支払額	△18	△17
法人税等の支払額	△1,692	△1,395
営業活動によるキャッシュ・フロー	△481	1,786
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△190	△199
定期預金の払戻による収入	185	194
投資有価証券の取得による支出	△50	△505
投資有価証券の売却による収入	167	1,986
有形固定資産の取得による支出	△3,513	△2,436
有形固定資産の売却による収入	4	1
無形固定資産の取得による支出	△65	△86
その他	222	602
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,239	△443
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,300	—
長期借入金の返済による支出	△910	△660
自己株式の増減額 (△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△828	△829
その他	△12	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△451	△1,502
現金及び現金同等物に係る換算差額	21	△34
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,151	△194
現金及び現金同等物の期首残高	29,771	26,552
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,620	26,358

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	パッケージ ングプラン ト事業	メカトロ システム 事業	農業用設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	30,005	12,148	6,341	48,495	—	48,495
セグメント間の内部売上高 又は振替高	209	317	333	860	△860	—
計	30,215	12,465	6,675	49,356	△860	48,495
セグメント利益又は損失(△)	4,835	△140	515	5,210	△1,165	4,045

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,165百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,152百万円および棚卸資産等の調整額△13百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	パッケージ ングプラン ト事業	メカトロ システム 事業	農業用設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	25,239	12,037	3,848	41,125	—	41,125
セグメント間の内部売上高 又は振替高	496	267	280	1,044	△1,044	—
計	25,735	12,305	4,128	42,169	△1,044	41,125
セグメント利益	4,395	16	204	4,617	△1,071	3,545

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,071百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,032百万円および棚卸資産等の調整額△38百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(連結子会社の吸収合併)

当社は、2021年2月10日の取締役会において、当社の完全子会社であるシブヤマシナリー株式会社を吸収合併することを決議しました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称および事業の内容

①結合企業

名 称 澁谷工業株式会社 (当社)

事業の内容 パッケージングプラント事業およびメカトロシステム事業に係る製品の製造販売

②被結合企業

名 称 シブヤマシナリー株式会社 (当社の完全子会社)

事業の内容 パッケージングプラント事業に係る製品の製造販売

(2) 企業結合日

2021年7月1日 (予定)

(3) 企業結合の法的形式

当社を存続会社とし、シブヤマシナリー株式会社を消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

澁谷工業株式会社

(5) その他取引の概要に関する事項

シブヤマシナリー株式会社は、顧客から直接または当社を經由し受注したパッケージングプラント製品およびFAエンジニアリングの製造・販売を担う会社として事業を展開してまいりましたが、当社への販売依存度が7割を超える状況であり、グループ間取引の調整や管理面の重複を解消し業務効率を高めることが不可欠と判断し、同社を吸収合併することとしました。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」および「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として処理する予定であります。

3. その他

受注の状況

① セグメント別の受注高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)	前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	27,115	23,139	△14.7
(酒類用プラント)	(913)	(2,184)	(+139.2)
(食品用プラント)	(17,182)	(12,755)	(△25.8)
(薬品・化粧品用プラント)	(6,920)	(7,199)	(+4.0)
(その他)	(2,098)	(998)	(△52.4)
メカトロシステム事業	9,986	14,203	+42.2
農業用設備事業	4,101	5,476	+33.5
合 計	41,203	42,819	+3.9

② セグメント別の受注残高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期連結会計期間 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)	前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	59,585	47,659	△20.0
(酒類用プラント)	(883)	(2,065)	(+133.9)
(食品用プラント)	(42,180)	(25,307)	(△40.0)
(薬品・化粧品用プラント)	(14,903)	(18,920)	(+27.0)
(その他)	(1,618)	(1,366)	(△15.6)
メカトロシステム事業	7,215	8,137	+12.8
農業用設備事業	4,545	12,529	+175.7
合 計	71,346	68,326	△4.2